

四万十市E S G推進都市宣言

四万十市は、本市及び市内企業等の持続的な成長に資するため、環境/Environment・社会/Social・管理統制/Governanceの3つに関する社会的課題にかかる地域の取り組みについて、これまで以上に戦略的かつ強力に推進し、未来を見据えた持続的成長基盤を整備することを宣言いたします。

・環境/Environmentに対する方針

本市は、地球環境の保全と持続可能な地域の発展を目指し、令和3年3月に宣言した「ゼロカーボンシティ宣言」の目標達成に向けた取り組みを強化し、気候変動対策及び温室効果ガス削減策を最優先課題として取り組んでまいります。

具体的には日本屈指の豊かな自然環境を活かし、「各分野における省エネルギー活動の推進」「自然環境・快適環境に配慮した再生可能エネルギー導入の推進」「森林資源活用の推進」「循環型社会の形成の推進」を基本方針として推進してまいります。また、資源の効率的な利用を図るため、リサイクル活動や廃棄物削減プログラムを強化し、地域での啓発活動を継続的に行ってまいります。さらに、四万十川に代表される豊かな自然と景観を保全し次世代に引き継ぐことや、地域資源を活用したエコツーリズムの推進を行い、持続可能な観光地としての魅力を高めるよう支援してまいります。

庁舎においても、省エネルギー施策や完全ペーパーレスに向けた環境構築と行動規範を強化する等、事務・事業における環境への負荷を低減してまいります。

・社会/Socialに対する方針

本市は、域内の労働環境改善に向けて市内企業と連携し、人的資本経営を推進すべく、情報発信や働きやすい職場づくりを支援することで各企業の価値を高め、地域産業の発展に貢献します。具体的には、労働時間の最適化、適切な在宅業務、男性職員の育休取得等を推進してまいります。

また、人権の尊重を重視し、多様性を受け入れる社会づくりに取り組むとともに、地域住民が参加できるボランティア活動や地域イベントの活動を支援しコミュニティの絆を深めることに努め、これにより地域全体で支え合う社会の実現を目指してまいります。

ロールモデルとしてまずは庁内職員のワークライフバランスの向上を図ってまいります。

・管理統制/Governanceに対する方針

本市は、域内の管理統制や事業運営に関する透明性の向上を目的とし、各企業に対してガバナンス強化のためのセミナー等の情報提供を行ってまいります。あわせて倫理的なビジネス慣行の確保に向けて、企業が遵守すべき行動規範を示すとともに、その周知徹底を図ってまいります。

庁内業務においてもコンプライアンスの徹底を図り、法令遵守の推進に努め、職員が安心して相談できる風通しの良い職場環境を整えてまいります。

また、市民との対話を重視し、行政運営に関して積極的に情報発信することで、市民から信頼される行政運営に努めてまいります。

さらに、持続可能な発展に向けた責任ある行動を示すとともに、地域の発展を阻害するリスクマネジメントとして各種BCP（事業継続計画）を定期的に見直すことで災害や経済的変動に対する備えを強化してまいります。



令和7年3月21日

四万十市長

中平正宏